

第3学年 総合的な学習の時間【R6 授業】

【研究テーマ】令和5・6年度 清瀬小学校 校内研究

いのちの学習～教科横断的な6年間の学習プログラムの作成を通して～

1 ブロック目標「いのちプロジェクト中学年～いのちの尊さを実感する児童の育成～」

2 単元名「食育ハンター～食べ物の“なぞ”にせまる～」

3 単元の目標

「食」について調べたり、専門家に話を聞いたり、考えたりする活動を通して、食事の重要性や栄養バランス、食事のマナー、生産者の思いなどについて理解し、健全な食生活はよりよく生きることにつながることに気づき、そこから自分の考えを出すとともに、自分の生活や行動に生かすことができるようにする。

4 単元の評価規準

評価の観点		単元の評価規準
ア 知識・技能		① 食事の重要性や栄養バランス、食事のマナーなどについて理解している。 ② 食べることは、よりよく生きることに関係していることを気付いている
イ 思考・判断・表現	1 課題設定	① ゲストティーチャーの話や体験活動、調べる学習などを通して課題をつくり、解決の見通しをもつことができる。
	2 情報収集	② 課題の解決に必要な情報や手段を選択して収集し、種類に合わせて蓄積している。
	3 整理分析	③ 課題解決に向けて、情報を整理分析し、食べることと自分やみんなの体とのつながりについて考えている。
	4 まとめ・表現	④ 自分の伝えたいことを、伝える相手を意識しながら、伝えることができる。
ウ 学びに向かう力、人間性等	1 自分自身にすること	① 課題解決に向け、探究活動にすすんで取り組もうとしている。 ② よりよく生きるために自分でできることを見付け、取り組もうとしている。
	2 他者や社会との関わりに関する事	③ 自分と違う意見や考えのよさを生かしながら、協働して学び合おうとしている。

5 指導観

(1) 単元観

本単元は、小学校学習指導要領（平成 29 年 3 月 告示）第 5 章総合的な学習の時間 から、主に下記の内容に基づき設定している。

第 2 各学校において定める目標及び内容

(4)各学校において定める内容については、目標を実現するにふさわしい探究課題、探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力を示すこと

(5)目標を実現するにふさわしい探究課題については、学校の実態に応じて、例えば、国際理解、情報、環境、福祉・健康などの現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題、児童の興味・関心に基づく課題などを踏まえて設定すること

本単元では、農家や酪農の方、栄養士、養護教諭からの話を聞いて、健康な生活を送る上で「食」と自分の命とのつながりについて気付き、そこから考えを出すとともに、自分の生活や行動に生かすことをねらいとする。自分の命を大切にするためには、どのように食べることが大切なのか、どのように食と関わるのが望ましいのかを考え、「食べることはよりよく生きること」に繋がっていることに気付かせたい。そして、日々の生活に学んだことを生かし、自分の命を大切にする児童を育てたい。

(2) 児童観

今年度 5 月に「食べることは大切だと思うか」を問うアンケートを実施した。アンケートでは 9 割以上の児童が食べることは大切であると答えており、その中の半分以上の児童が理由として「食べないと死んでしまうから。」と答えている。また、「大切ではない」と答えた児童でも「食べ過ぎると生き物がなくなってしまうから」と答えており、食べることと命が繋がっていることは分かっていることが見受けられた。

以上のアンケート結果から、自分の命のために食べることは大切だが、「どういった理由から大切なのか」「どのように食べると、より良いのか」まで考えられている児童は、小学 3 年生という実態もあり少ない。

本単元で、栄養の取り方や一日三食などの知識を獲得するとともに、「食べることは〇〇だから大切」などの根拠をもって自分の考えをもつ児童を目指し、それらを考えながら食べることでよりよく生きていくことにつながることを、本学習で育てたい。

(3) 教材観

今年度、3 年生の総合的な学習の時間は「食育」をテーマとした。子供たちの思いや願いからゲストティーチャーを招き、栄養、畜産、健康など様々な視点から「食」について深めていくことで、自分事としてとらえられるようにしていく。

本単元は、「“食べる”ことで知っていることを挙げよう」から学習を始めた。児童たちからは、「食べないと死んでしまう」「栄養がある」「体を大きくする」「食べると病気になりにくくなるらしいよ」「集中力があがるらしいよ」などが挙げられたが、小学 3 年生という実態もあり踏み込んだ内容は少ない。

「食べる」という行為は生きていくために、ごく当たり前にする行動は何のためにしているのか、なぜ様々な食材を体に取り入れるのか、自分たちの食べるものはどうやって自分たちの目の前に届くのかななどをより具体的に獲得し、「〇〇だから大切」「だから食べる！」に根拠をもって自分の考えをもつ児童にしていく。

6 単元の指導計画と評価計画（全22時間扱い）

時	目標	○学習内容・学習活動	評価規準 (評価方法)	研究テーマとの 関わり □いのちの尊さ
<p>“食べる”ことについて知っていることをあげよう（→解決課題：“食べる”ことについて知る活動）</p> <p>“食べる”ことと命はつながっている？（C：関係している、カロリー、栄養をバランスよく）</p> <p>”食べる“ことは、命を大切にすることになる？</p> <p>“食べる”ことは、よりよく生きること？</p>				
<p>小単元1「 食べること について話 そう」 1～3時</p>	<p>食べることの活動を通して生じた知りたいこと（調べたいこと）を解決するために必要な情報を集めたり、話し合ったりして、種類に合わせて蓄積することができる</p>	<p>○“食べる”学習と出会う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今知っていることを出し合い、知識をたしかめる。 ・知りたいこと（調べたいこと）を話し合う。出し合う ・解決の方法を話し合う・出し合う。 <p>（ゲストティーチャー、本、タブレット、インタビューなど）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分（たち）の課題をつくる。 <p>なぜ“食べる”ことを調べるのか？ いのちにつながろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習計画を立てる。 ・地域にあるスーパーマーケットや農家、酪農などとの関わりを想起する。 	<p>イー①（発言・学習カード）</p> <p>ウー①発言・学習カード・観察）</p>	<p>□自分の食生活について食べ方や知識などを振り返る。</p>
<p>小単元2 「食べることについて情報を集めよう」 4～12時</p>		<p>○課題の解決に必要な情報を収集し、種類に合わせて蓄積していく。</p> <p>★本校の栄養士や養護教諭、地域の農家さん、牧場の方に生じた知りたいこと（調べたいこと）について、話を聞く。</p>	<p>アー①（発言・学習カード）</p> <p>イー②（観察・発言・学習カード）</p>	<p>□ゲストティーチャーの話を聞いて、その後情報を収集する活動を通して、様々な種類の“食べる”についての知識を獲得する。</p>

<p>整理・分析 13～16時 (本時)</p>	<p>自分の命を大切に するために、食事 の重要性や栄養バ ランス、食事のマ ナー、生産者の思 いなどを理解し、 健全な食生活はよ りよく生きること につながることに 気づき、そこから 自分の考えを出 す。</p>	<p>○課題解決に向けて、情報を整理分 析し、自分の考えを出す。 ・知ったことから、自分の考えを書 く。 ・自分がどうしてそのことを大切に していこうと思ったのか、理由を 出す。 ・友達と考えを伝え合う。 ・終末の活動のために必要なこと について調べる。 ・必要な物を用意する。</p>	<p>ア－② (発 言・学習カ ード・観 察) イー③ (発 言・学習カ ード) ウー②③ (発言・観 察・学習カ ード)</p>	<p>□本学習を整理 分析し、自分 の考えを出す ことで、自分 の体を大切に するために、 よりよく食べ る (いのちの 尊さ)につな げる。</p>
<p>まとめ 表現 17～20時</p>	<p>相手や目的に応じ て、分かりやすく 表現することがで きる。</p>	<p>○相手や目的に応じてクイズやポス ターなどにして表現する。 ・食べるについての学習を振り返り 考えたことや感じたことを表現し 伝え合う。 ・考えを伝えたり、友達の考えを聞 いたりする。</p>	<p>イー④ (発 言・学習カ ード) ウー②③発 言・学習カ ード・観 察)</p>	<p>□相手や目的に 応じて伝える 活動を通し て、さらに自 分の考えを広 げたり深めたり 振り返ったり する。</p>
<p>振り返り 21,22時</p>	<p>活動を振り返り、 自分の学び方を再 確認し、次の課題 に向けて考えるこ とができる。</p>	<p>○活動全体を振り返り、学習の自 己調整力 (自己の学び方・進め 方など) や成果や課題を見つめ 直す。 ・活動を振り返り、自分の学び方を 確認する。 ・自分の考えを更新したり、新たな 課題を見付けたりする。</p>		

(1) 本時の目標

課題解決に向けて、情報を整理分析し、食べることと自分やみんなの体とのつながりについて考えている。(思・判・表)

(2) 本時の展開 (15/22時)

	○学習活動 ・主な教師の発言 (T)・主な児童の発言 (C)	・指導上の留意点 ☆評価規準 (方法)
導入 5分	○本時のめあて、学習の流れを確認し、見通しをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">食べることと、自分やみんなをつなげて考えよう。</div> ○今日の活動について、掲示する。 T： 「今日のめあての確認をしましょう。」 消す 「どの思考ツールを使うことにしましたか。」 「(学習カードに) 一緒に書き出してみましよう。」 「これには何分くらいかかりそうですか。」 「途中で先生が時間をもらってもいいですか。(授業の途中で、☆気になることやテコ入れしたい部分などがあれば、時間をとる予定)」	□前時に決めた本時の活動を想起できるように声かけする。 消す ・学習カードを B4、A4 を用意し、配布する。 ⇒必要な場合は総合棚から用紙を使う。 ・「調べたことや聞いたこと」から、自分の考えを何個も書くことを伝える。
展開 35分	○「調べたことや聞いたこと」から、自分の考えを何個も書く。 ※児童から出ると予想される言葉 ・塩分・糖分・カロリーなどの取り過ぎは体によくない ・食べ物と体力はつながっている ・大きくなる分 (必要量) のごはんを食べる ・三色の栄養素をバランス良く食べること ・朝食は大事 ・旬の食べ物は人の体にとってよい ・マナー など (☆教師からの時間を取る。) ※必要があれば実施する。 ○机間指導中になぜそう考えたのか、理由を	消す ・何人かを指名し、活動を見通す ・友達の「調べたこと」から、考えを記入しても良いことを伝える。 ・今まで集めたメモを見て考えたり、友達の学習カードの書いた内容を見て記入したりしてもよいことを伝える。 ・机間指導し、問いかけや助言などをする。 ・子供たちと決めた「目指すところ」「目指す児童像」を基に書けているか、確認する。※板書計画参照 ☆課題解決に向けて、情報を整理分析し、食べることと自分やみんなの体とのつながりについて考えている。【授業中の様子、取り組み、発言、つぶやき、学習カード】

<p>ま と め ・ 振 り 返 り 5 分</p>	<p>聞く。</p> <p>○考えた理由を共有する</p> <p>○その後、考えた内容をだれに伝えたいか、伝えたい内容の優先項目を考えさせる。なぜそう考えたのか、理由を聞く。</p> <p>○本時のまとめをする。</p> <p>T：振り返りをしましょう。 「今日の活動の成果はどうでしたか。」 「次回は何をしますか。」 など</p> <p>T：今日の学習では、課題に向けて、○○する姿や□□ができるようになる子が見られました。次の学習に生かしましょう。</p>	<p>・共有の仕方について、子供に投げかける。</p> <p>・今日の振り返りと、次の時間に何をするかについて考える。用紙に記入させる。</p> <p>・毎時間の個人の振り返りを書かせる。</p> <p>・次時の活動を見通せるように、全体で共有する。</p> <p>・質が上がったところを評価する。</p>
----------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(4) 授業観察の視点

- ・単元指導計画は、「自分の体のために、よりよく食べる（命の尊さ）」を感じさせるために適切か。
(どの探求案階で“食べると命の学習をつなげる方がよいか”)
- ・本時の展開で、「自分の体のために、よりよく食べる」を考えるために、子供と決めた「目指すところ」や「目指す児童像」(板書参照)を確認する声掛けや、思考ツールの活用が適切だったか。

(5) 板書計画案

<p>自分（たち）で学び取る</p>	<p>め 食べることと、自分やみんなをつなげて考えよう。</p>
<p>食育ハンター～食べ物“なぞ”に迫る～</p> <p>目指すところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体のために、食べたり、選んだりできるようにになりたい。 ・みんなの体のために、メモしたり、伝え合ったり、知らせたり、まとめたりしたい <p>目指す自分像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べることに詳しい人になりたい ・食べることへの愛を感じられる人になりたい。 	<p>あいさつ 感謝→だから食べる</p> <p>ごはんを食べる＝1日三食、朝ご飯が大事、元気になる体を大きくするため</p> <p>バランスよく食べる→けんこうのため</p> <p>よくかむ→消化のため</p> <p>運動→おなかがすくため、だから食べられる</p> <p>水分補給→体に取り入れると健康に良い</p> <p>旬の食べ物→栄養価が高い、</p> <p>水分が多い→熱中症対策</p>